2012年5月18日

各　位

会 社 名　イオンクレジットサービス株式会社
代表者名　代表取締役兼社長執行役員　神谷　和秀
（コード番号８５７０　東証第一部）
問合せ先　取締役兼専務執行役員　若林　秀樹
（TEL　０３－５２８１－２０５７　）

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるイオン株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

１．親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

（2012年２月20日現在）

名称	属性	議決権所有割合（%）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
イオン株式会社	親会社	45.7	4.6	50.3	株式会社東京証券取引所市場第一部

※なお、当社では2012年４月20日に自己株式の消却（12,269,800株）を行い、現在の発行済株式総数は144,697,208株となっております。これに伴い、イオン株式会社の議決権所有割合は変動しておりますが、上記は事業年度末日時点の状況で記載しております。

２．親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

（2012年２月20日現在）

当社は、イオン株式会社（純粋持株会社）及び、同社の連結子会社・持分法適用関連会社により構成する企業グループに属しております。イオン株式会社が、グループ戦略の立案、グループ経営資源の最適配分、経営理念・基本原則の浸透と統制、共通サービスの提供等を担い、グループシナジーの最大化をはかる一方で、当社を含めたグループ各社は、専門性を高め、地域に密着した経営を行うことで、より一層のお客さま満足の向上を図っております。

当社事業におきましては、グループ企業の５兆円を超える売り上げ規模を活かし、グループ各店舗でのカード会員募集強化によるカード取扱高の拡大を図るとともに、当社のカード会員をグループ各店舗へ送客し、また、小売店舗における割引特典等により販売促進、売上増大を図る等、「カード事業」と「小売事業」におけるシナジーの最大化を図っております。

当社は、日常の事業運営にあたっては、独自の経営判断に基づき遂行しつつ、事業運営における重要な問題については、イオン株式会社との協議、もしくはイオン株式会社への報告を行っております。イオン株式会社ならびにグループ企業とは、相互に自主・独自性を十分に尊重しつつ綿密な連携を保ちながら、持続的な成長、発展、業績の向上に努めております。

以上のとおり、当社はグループ企業との連携、及びシナジーの最大化を図ることにより、少数株主の利益につながるものと認識しております。

なお、当社取締役７名、監査役４名のうち、４名が親会社又はそのグループ企業で兼務しております。

役員の兼務状況

（2012年5月18日現在）

役職	氏名	親会社等又は そのグループ企業での役職	就任理由
取締役相談役	森　　美樹	イオン㈱取締役兼代表執行役副社長 グループＣＯＯ兼総合金融事業共同最高経営責任者	企業経営業務の経験が豊富なため、 また、グループの総合金融事業 との連携を強化するため
社外監査役	谷内　寿照	・グローウェルホールディングス㈱ 社　外　監　査　役 ・㈱ＣＦＳコーポレーション 社　外　監　査　役	豊富な経験と幅広い見識を 当社の監査に反映していただき、 監督機能を強化するため
社外監査役	山浦　耕志	・イオンディライト㈱ 社　外　監　査　役 ・イオンリテール㈱ 社　外　監　査　役	豊富な経験と幅広い見識を 当社の監査に反映していただき、 監督機能を強化するため
社外監査役	西松　正人	・イオン㈱執行役グループ経営管理責任者 ・イオンリテール㈱取締役 ・イオンディライト㈱社外監査役 ・㈱カスミ社外監査役 ・㈱マルエツ社外監査役	財務経理に関する知識、経験を 当社の監査に反映していただき、 監督機能を強化するため

３．支配株主等との取引に関する事項

2012年5月16日提出の有価証券報告書98ページ、及び99ページに記載の「関連当事者との取引」を参照下さい。

４．支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

イオンおよびグループ企業との取引条件の決定については、一般取引条件と同様に決定しております。よって当社はイオンならびにグループ企業から一定の独立性が確保されているものと認識しております。

以　上